

精神科神経科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] MRI 上海馬硬化所見のある側頭葉てんかん患者における非手術例の長期予後

[研究機関] 北海道大学病院精神科神経科

[研究責任者] 櫻井 高太郎（精神科神経科・助教）

[研究の目的] 海馬硬化のある側頭葉てんかん患者さんの長期予後を調べることにより、難治化しやすい要因を調べるため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

10年以上当科に通院中の側頭葉てんかんの患者さんで MRI 上海馬硬化の所見がある方。

●利用するカルテ情報

性別・年齢・発症年齢・罹病期間・抗てんかん薬の服用歴・発症時と現在の発作頻度・現在の社会適応状況（結婚・就職）・頭部 MRI の結果・てんかん精神病の既往

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院精神科神経科 担当医師 栗田 紹子

電話 011-716-1161 FAX 011-706-5081